



こひつじ 2組 クラスだより 11月



クラスで取り組んでいること

クリスマスに向けての取り組みが始まりました。子ども達が自分で選んだ役割に一生懸命、イエス様のお誕生日をお祝いする準備をしています。

温かく見守って下さり、ありがとうございます。

今月の聖句

「成長させてくださったのは神です。」

(コリントの信徒への手紙 I 3章6節)

今月の歌

♪ オブラディ オブラダ

1. 明るい南の町の青空マーケット
ぱったり出会った二人 それはデズモンドとモリー
※オブラディオブラダ パパパーヤー パーパパパパパー
オブラディオブラダ パパパーヤー パーパパパパパー
2. デズモンドはモリーと二人で 指輪を買いに行く
財産はたいて買ったコリヤまた20カラットのダイヤモンド
※くりかえし
田舎でもいとたてたスイートホーム
生まれた子どもの数はまとめて1ダース
3. デズモンドはほんとに家庭的 お掃除お洗濯
おしりにしかれてへへいへい だけど二人は幸せよ
※くりかえし
パーパパパパパー

今月の賛美歌

♪ わたしたちのたべるもの

1. わたしたちのたべるもの たんぼのお米もお野菜も
光をおくり 雨をふらせ 育ててくれたのは神様
感謝しましょう 神様 ありがとう
2. 忘れちゃいけないそれは 作ってくれた人のこと
土をたがやし 種をまいて 大事に育ててくれました
お百姓さん ありがとう ありがとう
3. 大事なこの収穫は わかちあっていただくもの
空をひとりじめできないように 皆のものだよ食べ物
わかちあいましょう 感謝の心で

秋のピクニック



ペンギンの大きさと
おなじぐらいや～!



11月8日に京都水族館へ。初めての観光バスにウキウキしながら揺られること45分。無事到着し、最初に公園で遊びました。様々な遊具に挑戦し、楽しんだ後はお弁当!愛情たっぷりのお弁当は考えるだけでも、見るだけでも笑顔が溢れ、皆で食べると「おいしい～!」と嬉しそうに頬張る子どもたちでした。水族館に入るとまず出会ったのはオオサンショウウオ。沢山重なりじっとしてオオサンショウウオを見て「生きてるん?」「動いた!」と驚く子どもたち。その後も、アザラシやペンギン、クラゲなどの生き物を観察しました。水色のクラゲを見て「雪の力が使えそう!」などの声があり、発想の豊かさは子どもならではのなあと感じました。コロナ、イルカの出産で開催見合わせとなっていたイルカショー。今年はイルカの給食の時間を見ることができました。イルカには味覚がないこと、鳴き方にもいろんな種類があることなどを知ることが出来、新しい発見がいっぱいの遠足でした。

京都水族館で一番
大きな水槽は
迫力満点!

赤いクラゲ。毒がある...?



日が暮れるのが段々早くなり、朝晩の冷え込みに秋の訪れを感じますが、いかがお過ごしでしょうか。日中は少し暖かい日差しもあり、子どもたちは元気いっぱい過ごしています。運動会という1つの行事を乗り越え、お友だち同士の関係性も深まった気がします。1人遊びに夢中だった子が外で鬼ごっこをして遊んだり、新しいことに挑戦する勇気をお友だちからもらい、楽しさを知ったり...。お友だちとの関わりが増えると、今まで感じたことのない気持ちの芽生えもあることと思います。大切な時期、気を付けて見守りたいと思っておりますが、お気づきのことがあれば教えて頂けると嬉しいです。

みのりまつり



むつみ会さん主催で幼稚園全体がひかりの森へと変化した11月6日。みのりまつり開催!10時～11時40分までがお祭りの時間で、時間割や最低限の約束だけ伝え、自由に散策スタートしました。好きなコーナーめぐり目散だったり、お友だちと手を取り合い回ったり、笑顔あふれる子どもたち。どの場所に行っても、おまつりを満喫し楽しんでいました。お店屋さんの時間ではお客さんの接客を頑張る子、呼び込みをする子など様々な姿がありました。戸惑いを見せる子もいたのですが、周りのお手伝いの保護者の方のおかげで、シールを張る、足りなくなった商品を補充するなど、出来ることに夢中に取り組んでいました。お客さんと接することが全てではなく、いろんな役割があって、出来ることを見つけて力を合わせる大切さに改めて気付けるひと時でした。目線を合わせたり、優しく声を掛けをする一生懸命な姿も可愛らしかったです。どのコーナーもすごく本格的で、魅力に溢れ、「まだまだ遊びたかった～」と名残惜しそうにしながらおまつり終了。感想は「楽しかった～!」の一言。「その“ありがとう”“楽しかった”の気持ちは言葉にするとと誰かを幸せにできる魔法の言葉だよ!今日がお手伝いしてくれた人に会えるチャンスだよ!」と話しました。すると自ら保護者の方を見つけ勇気を出し、感謝の気持ちを伝えられる子がおり、その様子がまたクラス全体へと伝染。素直に受け止め実践してくれたことがすごく嬉しく、最後まで心がポカポカする1日でした。保護者の皆様、そしてむつみ会の皆様、沢山の時間を費やして下さったこと、また当日の運営に心から感謝致します。ありがとうございました。



クリスマスの取り組み

11月になり少しずつクリスマスの取り組みが始まりました。年長組では、イエス様が産まれた時の出来事、ページェントをクリスマス会で披露します。クリスマスはイエス様がこの世の光として降誕した日。その喜びを沢山のの人に伝える役目を年長組が担います。DVD鑑賞から始まった役決め期間には、ページェントごっここと称し、自分のやりたい役は全て舞台上でOKというルールで遊ぶ時間も経験しました。興味のある役を見つけ舞台上に立ったり、舞台上立つことは恥ずかしいからお言葉だけ真似したり、中には全ての役にフル出場の子もいました(笑)実際にやってみると「こっちの役も楽しそう!」など気付きもあったようです。沢山向き合う時間を経て、無事役が決定。その後はお言葉を言ったり、動いてみたりしながら取り組みが進んでいます。毎回の練習で目標を決め、ゆっくり言葉を言う、他の子の番は静かに応援するなど頑張る子どもたち。「今日は大きなお声で言う!お客さんに届くように!」と自分たちの姿を客観的に考察し、子どもたち自身で目標も決められるようになりました。また、ページェントを「やりたくない!」という子は1人もおらず、意欲的に取り組んでくれています。しかし恥ずかしさからなかなか声が出なかったり、集中が途絶えたりする姿もあります。お家の方のお話で、「お言葉を言うことが恥ずかしい。でも1人で言えるようになりたい」と葛藤していることを知り、頑張ろうと1歩踏み出そうとしてるれていることが本当に嬉しかったです。回数を重ねるたび、1人ひとりが出来ることに一生懸命向き合っていることがひしひしと伝わってきます。きっとこひつじ2組さんなら大丈夫!クリスマス会当日は、厳かな雰囲気の中でお言葉を忘れる...など思わぬ出来事が起こるかもしれません。子どもたちを信じ温かく見守って頂けると幸いです。子どもたちからのサプライズも楽しみにしててくださいね♡

11月20日から幼稚園はアドベントに入りました。アドベントの期間は、ろうそくに火を灯し、礼拝をします。また、毎日1つずつアドベントカレンダーに飾り付けもしています。係はお当番制で順に回り、自分の番が回ってくることを楽しみに待つ子どもたちです...☆

